

提供日 2017/09/08
タイトル 袋井市におけるアカカミアリの確認
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 鳥獣捕獲管理班
TEL 054-221-3332



－危機管理情報－

9月6日に袋井市の事業者敷地内において事業者により発見されたアリは、専門家による同定の結果、9月8日に特定外来生物であるアカカミアリ (*Solenopsis geminata*) と確認されました。

同種は、これまでも県内で確認されていましたが、本県内陸部では初めての確認となります。

1 アカカミアリの概要

- ・体長3～8mm。裸地や草地などの比較的開けた環境に生息。国内では硫黄島ですでに定着。
- ・ヒアリに比べると毒は弱いといわれているが、刺されるとアルカロイド系の毒によって非常に激しい傷みを覚え、水泡状に腫れる。

2 主な経緯等

- 8月28日 タイのレムチャバン港を出航。
(ベトナム・ホーチミン港経由)
- 9月5日 清水港(新興津埠頭)に到着。
- 9月6日 陸路にて清水港から袋井市の事業者敷地へ搬入。
事業者がコンテナ内にて疑いのあるアリを発見し薬剤により殺虫処分(4個体)するとともに静岡県を通じて関東地方環境事務所に通報。
清水港袖師第一埠頭に返却されたコンテナを清水港管理局が確認したところ、コンテナ内で約100個体を確認したことから、薬剤による殺虫処理、ベイト剤及びトラップの設置を行った。
- 9月8日 専門家により、当該アリがアカカミアリ (*Solenopsis geminata*) であることを確認。

3 本県の対応

- ・確認されたアリは全て駆除した。
- ・今後、国、市町と連携協力し、コンテナ保管場所、倉庫、その他運搬車両、荷主等の事業関係者にアリの混入があったことを周知し、他に混入のおそれがないかさらなる確認を依頼し、早期発見、早期駆除、予防に努める。